

第12回～第14回政策調整会議結果報告

1 日 時 平成21年10月13日(火) 13:00～17:00(12回)
平成21年10月14日(水) 10:00～17:00(13回)
平成21年10月16日(金) 9:00～12:00(14回)
16:00～17:00

2 場 所 役場2階 審議室

3 出席者 別紙

4 内 容

1 事前評価及び事業年度確定協議

・中央保育所施設設備整備更新事業(事前評価)

[担当から資料により説明]

・H22調理室冷房設備設置1,155千円、H23複合遊具すべり台設置1,750千円。

[協議意見]

・保健所からは調理室冷房設備設置が望ましいとの意見があるが、食品衛生上か労働環境上で必要なのか確認が必要。

・他の施設についても、同様の措置が必要になる。

・遊具については、点検のうえでの改修が必要。

[総括]

・現況の把握ができないため、評価保留とし再協議する。

・地域包括支援センター支援システム更新事業(事業年度確定協議)

[担当から資料により説明]

・現在使用しているシステムのリース期間が終了するため、H22～H26までの5年間でシステムリース(2,770千円)を行う。

[協議意見]

・システム移行の仕方について、確認が必要。

[総括]

・上記、意見について確認し、再度協議する。

・泉栄防災センター整備事業(事業年度確定協議)

[担当から資料により説明]

・H22屋上防水及び非常階段の補修(3,500千円)。

[協議意見]

・屋上防水と非常階段整備を同一発注で積算しているが、参考として別発注した場合の積算も必要。

・屋上防水をしている他の施設の実態状況の確認も必要。

[総括]

・上記意見について、検討すること。

・全体事業の中で、実施年度を確定する。

・新健康管理システム導入事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

・特定健康診査、特定保健指導の管理及びレセプトオンライン化に対応したシステムを導入（H23 9,000千円）。

[総括]

・事業内容を確認し、再度協議する。

・上富良野小学校校舎改築事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・H23実施設計7,000千円、H24～H25校舎改築工事2,040,000千円。防衛省からの防音対策補助を検討している。

[総括]

・熟度を高めたいうえでの協議が必要なため、評価保留とする。

・公民館分館整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・H22旭野コミュニティ東屋解体300千円。

[協議意見]

・多世代交流センターと分館とのあり方について検討する必要がある。

・コミュニティ広場の今後のあり方について、地域住民も交えた中で検討する必要がある。

[総括]

・上記意見についてこれから検討していく必要がある。

・予算要求事案とし、評価は行わない。

・運動公園整備事業 H22年度実施分（事前評価）

[担当から資料により説明]

・H22公衆用トイレ外壁改修700千円、テニスコート時計改修230千円、芝刈り機

草集装置 500 千円。

[総括]

- ・ 予算要求事案とし、評価は行わない。

． 運動公園整備事業 テニスコート（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ H 2 3 ハードコート(1面)の撤去を行い、砂入人工芝生コート新設(6,800 千円)。
補助金として防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を検討している。

[協議意見]

- ・ 1面だけの整備ではなく、テニスコート全面に対する整備計画が必要。

[総括]

- ・ 上記意見による計画が必要。
- ・ 6面全体の整備のあり方を整理した中で、損傷の激しいハードコート(1面)は、早急に整備が必要。
- ・ 必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

． 運動公園整備事業 野球場（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ H 2 2 防球ネット新設 10,000 千円、H 2 3 外野フェンス改修 16,280 千円、内野表土改修 7,790 千円、H 2 4 内野スタンドベンチ改修 3,000 千円。

[協議意見]

- ・ H 2 2 防球ネット新設は、公式野球（上高野球部）の利用が予定される場合は、優先すべき事業である。
- ・ 安全に施設を使用するための整備は必要。
- ・ 調整交付金予定ではあるが、他の財源がないか検討が必要。
- ・ 外野フェンスについては、他の材料を使った事業費との比較が必要。

[総括]

- ・ 上記、意見について確認し、再度協議するため、評価保留とする。

． 西 2 条通り改良舗装工事（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ 当初計画（H 1 2 年）では、片側に歩道を設置する予定であったが、現状の交通状況を考え、歩道設置をやめ、片側 1 車線、幅員 7.5m で道路整備を行う（H24～H26 105,000 千円）補助金として防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を検討している。

[協議意見]

- ・現状の交通状況を考えると幅員 7.5m の必要性はない。
- ・現況幅員で、簡易舗装で補修すべきである。

[総括]

- ・上記意見をふまえたうえで、町長との協議が必要である。
- ・必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

・特養大型機器整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ H 2 2 大型洗濯機更新 (1,740 千円)、回転式大型乾燥機更新 (1,280 千円)、H 2 3 テレビ更新 (3,000 千円)、H 2 4 送迎バス更新 (5,000 千円)、H 2 3 ~ H 2 6 (19,000 千円) ベッド更新。

[協議意見]

・ベッド更新については、町立病院も H 2 1 年度から更新をはじめており、H 2 2 から実施すべきである。

[総括]

- ・上記意見のとおり、実施できるように調整すること。
 - ・その他については、計画どおりとする。
- * 他施設のテレビ更新についても H 2 3 に更新するよう実施計画に追加が必要 (34 台 3,000 千円)
- ・必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

・特養施設設備整備更新事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

・ H 2 2 スプリンクラー設置 (50,000 千円)、H 2 3 ~ H 2 4 室内模様替 (8,000 千円)。スプリンクラー設置は補助金として防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を検討している。

[協議意見]

- ・スプリンクラー設置は、調整交付金ありきではなく、他の財源についても検討が必要。
- ・個室ユニット化についても検討が必要であり、スプリンクラー設置で 2 重投資とならないように実施時期を検討すべきである。
- ・室内模様替は、H 2 2 からの実施したほうがよい。

[総括]

- ・上記意見を検討すること。
- ・事業実施年度については、全体事業の中で確定する。
- ・特養施設やサービスの今後のあり方を検討すること。

・ 町立病院医療機器整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ H 2 2 から通常医療機器を、防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金を使い整備。
H 2 3 医事コンピュータ更新(13,500 千円)、H 2 4 C T 更新(80,000 千円)、H 2 5 オ
ーダーリングシステム導入(50,000 千円)。C T も特定防衛施設周辺整備調整交付金を
検討している。

[協議意見]

・ 調整交付金ありきではなく、他の財源（企業債の活用など）も検討すべきである。

[総括]

- ・ 上記意見について検討すること。
- ・ どのようなシステムか確認が必要であり、評価保留とする。

* 町立病院ベッド更新について

[担当から資料により説明]

・ H 2 2 (6,500 千円)、H 2 3 (6,300 千円)。

[総括]

・ 担当からの要望どおりとし、継続して更新していく。

・ かんがい排水事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ 農業用水の効率的な利用や安定供給のため、用水路整備を実施する。(H 22 ~ H 25
118,250 千円)。

[総括]

- ・ 担当計画どおり実施する。
- ・ 必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

・ 道営経営体育成基盤整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ 土地改良未整備地区に対し、基盤整備事業を実施する。(H 22 ~ H 29 579,650 千円)。

[総括]

- ・ 担当計画どおり実施する。
- ・ 必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

・ 吹上温泉保養センター白銀荘改修工事（事前評価）

[担当から資料により説明]

・ H 2 0 年事前評価していたが、ヒートポンプ導入時期の変更及び事業費の大幅増の

ため再度評価を行う。

- ・ヒートポンプ導入時期を H 25 から H 22 に変更し、事業費 45,000 千円から 90,000 千円に変更。

- ・導入するヒートポンプは検討中であり、事業費は、変更になる可能性がある。

[総括]

- ・計画どおり実施することとし、実施に向け事業内容を精査すること。

- ・必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

．墓地整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

- ・現状の推移でいくと H 25 ですべての区画が貸付されることが見込まれるため、H 4 造成区画内で隅切りなどにより未利用地となっている箇所を新たに区画整備することで対応する（H 2 4 1,000 千円）。

- ・貸付しているが未建立の区画があり、その使用者の意向を確認したうえで、返還等の手続きを進めていく。

[協議意見]

- ・隅切り地の区画整備についても、隅が良くて借りている方もいると思われることから、その使用者の意向についても確認が必要である。

[総括]

- ・上記意見をふまえ、計画どおりの実施とする。

- ・必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

．一般廃棄物処理施設整備改修事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

- ・H 2 1 年度中に長期修繕計画を策定し、計画的な維持修繕を行う。

[総括]

- ・計画どおりとするが、各年次での確認を行う。

- ・必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

．泉町南団地町営住宅整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

- ・H 2 2 基本計画(4,000 千円)、H 2 3 住宅マスタープラン、ストック計画、長寿命化計画策定(6,720 千円)。

- ・今後の自衛隊の動向を見ながら、各計画策定を行う。

[協議意見]

- ・泉町南団地は、高齢化世帯が多いことから、現実のニーズをふまえた整備が必要で

ある。

[総括]

- ・ H 2 2 基本計画策定、H 2 3 住宅マスタープラン、ストック計画、長寿命化計画策定を行うこととする。
- ・ 建設は、各計画策定後、実施時期を確定する。
- ・ 必要性 A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A

. 旭野地区飲料水供給施設整備事業（事前評価）

[担当から資料により説明]

- ・ 第 2 安井地区を旭野地区飲料水供給施設に統合し、役場庁舎で遠隔操作による中央監視を行う。（H 2 3 50,000 千円）。
- ・ 飲料水供給施設は、計画的に整備してきた中で、最後の未整備施設である。

[協議意見]

- ・ 防衛省からの補助など、財源について検討が必要。

[総括]

- ・ 上記意見をふまえた検討が必要。
- ・ 事業実施年度については、全体事業の中で確定する。

21. 街路灯整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ 北基線道路の街路灯整備（H 2 3 ~ H 2 4 9,600 千円）。

[総括]

- ・ 事業実施年度については、全体事業の中で確定する。

22. 橋梁長寿命化修繕計画作成事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ 計画策定（H 2 3 ~ H 2 5 21,900 千円）。

[総括]

- ・ 事業実施年度については、全体事業の中で確定する。

23. 第 2 0 号橋梁架換工事（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ 架換工事（H 2 3 ~ H 2 4 165,000 千円）。

[総括]

- ・ 事業実施年度については、全体事業の中で確定する。
- ・ 財源について、検討する必要がある。

24. 第 2 1 号橋梁架換工事（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・架換工事（H 2 4 ~ H 2 5 65,000 千円）。

[総括]

- ・事業実施年度については、全体事業の中で確定する。
 - ・財源について、検討する必要がある。

25. 清富地区飲料水供給施設整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ H 2 0 事前評価結果により経過観察を行っていたが、滅菌装置設置等の措置を行う（H 2 3 ~ H 2 4 69,500 千円）。

[総括]

- ・ さらに経過観察を行うとともに、原因究明に努めること。

26. 既設処分場（東中）整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ 東中埋立地閉鎖後、土木現行所の協力の元、覆土整備を行っていたが、H 2 4 終了予定であるため植栽を実施。（H 2 4 3,000 千円）。

[総括]

- ・ 土木現業所に確認をとりながら、実施年度を確定する必要があるため、実施年度未定とする。

27. 公民館（福祉センター）整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ ボイラー更新（H 2 2 ~ H 2 3 23,817 千円）、外壁塗装（H 2 4 5,000 千円）。

[総括]

- ・ 省エネルギービジョンで実施を計画づける。
 - ・ 外壁塗装は、計画どおりとする。

28. 社会教育総合センター整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・ 外側自動ドア改修工事（H22 1,500 千円）、事務所監視モニター改修工事（H22 880 千円）、駐車場ライン改修工事（H22 200 千円）、アリーナ軒天塗装工事（H22 230 千円）、屋上防水改修工事（H23 1,500 千円）、内側自動ドア改修工事（H23 1,500 千円）。

[総括]

- ・ 監視モニター、駐車場ライン、軒天塗装は、予算要求事案とする。

- ・故障等については、早急に対処すること。
- ・自動ドアは、H 2 2 に一括改修すること。
- ・屋上防水は、計画どおりとする。

29. 日の出公園整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・年次計画による整備。

[総括]

- ・ラベンダー基金の支消計画をつくり、植栽等について整備していくこと。
- ・H 2 6 以降については、今後協議する。

30. 島津公園整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

・大型コンビネーション遊具設置(H22 34,000 千円)、案内表示板設置(H22 1,000 千円)、その他(H22 3,928 千円)、多目的シェルター設置(H23 14,000 千円)、その他(H23 7,500 千円)。コンビネーション遊具、多目的シェルターは防衛省特定防衛施設周辺整備交付金を検討している。

[協議意見]

- ・公園のあり方について、利用者等の意見を聞きながら整備を進める必要がある。
- ・整備については、より安価で同じ目的を果たせる物がある。

[総括]

- ・上記意見を検討し、事業費等を精査し、実施すること。

31. 街区公園整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

・中央コミュニティ広場のフェンス塗装(H 2 2 2,210 千円)。
・H 2 3 以降は、住民会等と調整中であり、決定しだい政策調整会議で協議を行いたい。

[総括]

- ・H 2 2 は計画どおり実施し、H 2 3 は協議後、追加する。

32. 町立病院 駐車場整備事業（継続事前協議）

[協議意見]

・駐車場の車幅は、2 . 5 m から 3 . 0 m への拡幅は必要。
・新規に駐車場を整備するのではなく、病院職員駐車場や役場駐車場を病院第 2 駐車場として活用するべきである。

- ・町営バスの病院玄関前までの乗り入れは、過剰投資である。

[総括]

- ・駐車スペース拡幅は、子どもセンター駐車場拡幅や、役場駐車場を使うことにより、十分な駐車スペースを確保できるため、実施しない。
- ・バス利用以外の手法で、通院されるかたの利便性向上について検討すること。
- ・必要性C、緊急性C、効率性C、公平性C、評価C

33. 下水道終末処理場改築更新事業（事業年度確定協議）

[担当から現地及び資料により説明]

- ・今回は事前評価前の情報提供であり、今後、事業費精査後、政策調整会議で協議する。

34. 教育用コンピュータ整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・年次計画で、各小中学校のパソコン等を整備。
- ・H24で一通りの整備が終わり、その後の整備計画を検討する予定。

[協議意見]

- ・教師用パソコンをH21に一括で整備したので、教師用パソコンの整備についてもローテーションに組み込む必要がある。

[総括]

- ・H22～H24は、計画どおりの整備とする。それ以降は、整備計画作成後、協議する。

35. 小中学校防音機能復旧事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・H23から、引き続き各小中学校ボイラー更新を防衛省からの防音対策補助により整備を行う。
- ・H23～H24の江幌小学校の整備までは、北海道防衛局と調整済み。

[総括]

- ・計画どおりの実施とし、H24以降は、実施に向け、北海道防衛局と調整すること。

36. 上富良野小学校体育館整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・体育館のワックス及びライン引きなおしを行う（H22 5,000千円）。

[協議意見]

- ・他の学校体育館の状況確認を確認したうえで、整備計画が必要。

[総括]

- ・上記意見を検討すること。
- ・早急な実施は必要性が無いことから、H22は実施を見送り、整備計画により実施する。

37. 東中小学校体育館整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・屋上防水（H24 2,499千円）、外壁補修（H25 1,000千円）。

[総括]

- ・他の施設の状態をふまえた中で、実施年度確定するため、実施年度未定とする。

38. 江幌小学校整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・校舎屋上防水（H22 2,181千円）、講堂屋上防水（H23 2,268千円）。

[総括]

- ・他の施設の状態をふまえた中で、実施年度確定するため、実施年度未定とする。

39. 郷土館・開拓記念館整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・開拓記念館屋根塗装（H24 1,000千円）、郷土館屋根等の塗装（H25 10,000千円）。

[総括]

- ・計画どおりの実施とする（現況にあわせた整備を実施する）。

40. 学校施設遊具等修繕事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・点検の結果、危険性の高い遊具の修繕を行う（H22～H24 5,790千円）。

[総括]

- ・事業内容を確認が必要なため、再協議とする。

41. 町民プール（B & G海洋センター）整備事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・鉄骨一部塗装（H22 230千円）、濾過機路濾材交換（H22 1,334千円）、鉄骨塗装及び上屋シート更新（H25 10,000千円）。

- ・鉄骨塗装及び上屋シート更新は、B & Gからの助成金を検討しており、助成金を得るには、B & Gが認める指導者を置く必要がある。

[協議意見]

- ・助成金を得るために、指導者を置くのでは、事業の本質からは本末転倒である。
- ・助成金と人件費を比較すると採算があわない。

[総括]

- ・上記意見をふまえた、検討が必要なため、再協議事案とする。

42. 十勝岳水源水位計設置事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・水位計及び中央監視装置設置（H23 30,000千円）。

[総括]

- ・緊急性がある事業ではないため、今後の課題としておさえ、H25以降の実施とする。

43. 防災行政無線屋外拡声子局受信装置等更新事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・劣化度試験（H22 800千円）は、受診装置の部品供給がないなどの理由があるため、行う必要が無くなる可能性がある。
- ・J - A L E R T接続（H22 10,000千円）、受信装置更新（H23 32,400千円）、実施設計（H23 1,700千円）。
- ・防衛省からの民生安定事業補助金を検討している。

[総括]

- ・H22にJ - A L E R T接続（10,000千円）。
- ・H23に受信装置更新（34,100千円）。
- ・実施に向け、北海道防衛局等の関係機関との調整を進めること。

44. 役場庁舎及び消防庁舎整備機能復旧事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・H23にボイラー更新を計画していたが、定期点検で状態が良好で当面更新の必要がないとの結果がでた。制御装置だけは、数年で部品等の生産がなくなるため、先に購入し、対応する。

[総括]

- ・説明どおりボイラー更新は見合わせ、制御装置を購入し対応することとする。

45. 緊急通報システム更新事業（事業年度確定協議）

[担当から資料により説明]

- ・耐用年数の経過に伴う更新。センター装置（H22 4,200千円）、端末装置（H23～H25 27,508千円）、ガス感知器（H23～H25 3,082千円）。

- ・ センター装置を 5 年、端末装置を 10 年で更新する

[協議意見]

- ・ 装置及び機器の更新年次は、部品供給が得られる間は、更新を伸ばせるのではない
か。
- ・ 行政だけではなく、近隣住民の協力をえながら事業を進めるべきである。

[総括]

- ・ 上記意見により計画を見直し、再協議をする。

出席者名簿

<p>出席者</p>	<p>第 1 2 回 10 月 13 日 《構成員》 田浦副町長、服部総務課長、岡崎保健福祉課長、伊藤産業振興課長、北向建設水道課長、前田教育振興課長 《説明員》 運動公園整備事業：狩野社会教育班主査 公民館分館整備事業：鈴木社会教育班主幹 西 2 条通り改良舗装工事：松本技術審査担当課長 《庶務》 石田主幹、新井主任</p> <p style="text-align: right;">合 計 1 1 名</p>
<p>出席者</p>	<p>第 1 3 回 10 月 14 日 《構成員》 田浦副町長、服部総務課長、岡崎保健福祉課長、伊藤産業振興課長、北向建設水道課長、前田教育振興課長、田中町民生活課長 《説明員》 中央保育所整備・泉栄防災センター整備：真鍋子育て支援班主幹 特養大型機器整備・施設整備更新：大場所長、進藤次長 町立病院医療機器整備：松田事務長、山川次長 墓地整備・一般廃棄物処理場整備・泉町南団地整備：林生活環境班主幹 旭野地区飲料水供給施設整備：北越上下水道班主幹、安川主査 《庶務》 石田主幹、新井主任</p> <p style="text-align: right;">合 計 1 6 名</p>
<p>出席者</p>	<p>第 1 4 回 10 月 16 日 《構成員》 田浦副町長、服部総務課長、岡崎保健福祉課長、伊藤産業振興課長、北向建設水道課長、前田教育振興課長、田中町民生活課長 《説明員》 下水道終末処理場改築更新：北越上下水道班主幹、安川主査 緊急通報システム更新：佐藤介護保険班主幹、岩崎主査 《庶務》 石田主幹、新井主任</p> <p style="text-align: right;">合 計 1 4 名</p>